



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9063 URL <https://www.okaken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 俊夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 馬屋原 章 TEL 086-252-2111
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,040	△11.6	321	△67.5	427	△64.1	272	△67.0
2020年3月期第2四半期	21,548	1.2	988	0.2	1,190	10.8	825	16.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 325百万円 (△56.2%) 2020年3月期第2四半期 743百万円 (△0.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	134.35	—
2020年3月期第2四半期	407.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	40,878	17,159	41.9	8,450.91
2020年3月期	41,380	16,978	41.0	8,360.80

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,132百万円 2020年3月期 16,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,400	△9.4	700	△51.6	870	△50.1	590	△47.4	291.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	2,200,000株	2020年3月期	2,200,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	172,657株	2020年3月期	172,514株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	2,027,448株	2020年3月期2Q	2,027,647株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染症拡大により国民生活、雇用、企業活動など深刻な打撃を受けております。5月25日に緊急事態宣言が解除され、経済活動は再開されているものの感染症拡大の収束が見えない中、7月に発生した一連の豪雨は、九州、中部、東北地方をはじめ、広範な地域において甚大な被害をもたらし景気は先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましては、国内総輸送量は減少傾向で推移しており、ドライバー不足を主因に人件費・外注費の上昇が続く中、さらには燃料価格の動向にも注視する必要があり、厳しい経営環境で推移しております。

このような状況のもと、当社グループでは、年度の目標を「生産性の向上と輸送力の強化」と定め、働き方改革によって長時間労働や雇用待遇の改善が求められる中、会社にとって生産性の向上は取り組むべき重要課題の一つであり、あらゆる無駄の排除と効率化に取り組むとともに、適正運賃・諸料金(付帯作業料等)の収受を継続的に進め、お客様に満足していただける輸送品質で、信頼され選ばれる会社となるよう取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は190億4千万円(前連結会計年度比11.6%減)となり、営業利益は3億2千1百万円(前連結会計年度比67.5%減)、経常利益は4億2千7百万円(前連結会計年度比64.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億7千2百万円(前連結会計年度比67.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、適正運賃収受の継続的な取り組みを行いましたが、7月以降も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により運送需要が低調に推移したため、貨物取扱量が前年同四半期に比べ減少したことなどにより、営業収益は183億2千4百万円(前年同四半期比10.5%減)となり、営業利益は2億9千1百万円(前年同四半期比67.8%減)となりました。

② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、商品販売量の減少及び販売単価の下落などにより、営業収益は3億5千1百万円(前年同四半期比44.1%減)となり、営業損失は1百万円(前年同四半期は0百万円の営業損失)となりました。

③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は3億6千4百万円(前年同四半期比18.3%減)となり、営業利益は1千9百万円(前年同四半期比73.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は408億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億2百万円の減少となりました。これは、受取手形及び営業未収入金の減少等により流動資産が5億2千4百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、237億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8千3百万円の減少となりました。これは、短期借入金の減少等により流動負債が4億1千1百万円減少し、長期借入金の減少等により固定負債が2億7千2百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、171億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8千1百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症は、新興国に加え先進国でも再拡大しており自粛モードを継続しながらの経済活動拡大となるため、回復ペースは緩慢となり、物流業界におきましても、先行き不透明な状況が続くものと思われま。

このような状況下、当社グループでは、引き続き労働環境及び労働条件の改善を行うとともに優秀な人材の確保・育成に努め、さらなる輸送品質の向上を図り、お客様に満足していただける輸送品質で、信頼され選ばれる会社を目指す所存であります。

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年10月30日公表時からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,882,768	5,962,993
受取手形及び営業未収入金	6,673,634	6,013,874
たな卸資産	102,048	99,085
その他	306,988	365,175
貸倒引当金	△2,626	△2,425
流動資産合計	12,962,812	12,438,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,174,996	6,974,859
車両運搬具(純額)	1,590,831	1,636,531
土地	15,498,615	15,498,615
その他(純額)	321,136	328,601
有形固定資産合計	24,585,579	24,438,606
無形固定資産	578,776	578,486
投資その他の資産		
投資有価証券	2,712,457	2,835,647
その他	552,524	603,412
貸倒引当金	△11,453	△16,455
投資その他の資産合計	3,253,528	3,422,604
固定資産合計	28,417,884	28,439,697
資産合計	41,380,697	40,878,400
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,771,609	2,518,211
短期借入金	6,331,962	6,053,805
未払法人税等	300,465	290,219
賞与引当金	278,725	406,525
その他	2,281,309	2,283,935
流動負債合計	11,964,071	11,552,696
固定負債		
長期借入金	8,678,039	8,330,769
役員退職慰労引当金	106,984	114,114
退職給付に係る負債	3,235,587	3,323,307
資産除去債務	106,286	107,052
その他	311,147	290,666
固定負債合計	12,438,045	12,165,909
負債合計	24,402,116	23,718,606

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,388	1,770,388
利益剰余金	12,634,402	12,764,882
自己株式	△293,861	△294,195
株主資本合計	16,531,529	16,661,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	363,692	440,291
退職給付に係る調整累計額	56,188	30,945
その他の包括利益累計額合計	419,880	471,236
非支配株主持分	27,170	26,882
純資産合計	16,978,580	17,159,794
負債純資産合計	41,380,697	40,878,400

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	21,548,136	19,040,516
営業原価	19,689,286	17,804,753
営業総利益	1,858,849	1,235,763
販売費及び一般管理費	870,479	914,638
営業利益	988,369	321,124
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	27,228	23,253
受取賃貸料	84,246	86,246
持分法による投資利益	33,081	33,358
その他	170,493	47,321
営業外収益合計	315,072	190,200
営業外費用		
支払利息	93,047	82,022
その他	19,739	1,552
営業外費用合計	112,786	83,574
経常利益	1,190,655	427,750
特別利益		
固定資産売却益	41,963	27,602
特別利益合計	41,963	27,602
特別損失		
固定資産売却損	34	501
特別損失合計	34	501
税金等調整前四半期純利益	1,232,584	454,850
法人税、住民税及び事業税	483,951	253,053
法人税等調整額	△77,177	△72,318
法人税等合計	406,773	180,734
四半期純利益	825,811	274,116
非支配株主に帰属する四半期純利益	44	1,712
親会社株主に帰属する四半期純利益	825,766	272,404

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	825,811	274,116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,342	76,598
退職給付に係る調整額	△764	△25,243
その他の包括利益合計	△82,107	51,355
四半期包括利益	743,703	325,472
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	743,658	323,759
非支配株主に係る四半期包括利益	44	1,712

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,232,584	454,850
減価償却費	797,142	803,397
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,770	7,130
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△214	4,800
賞与引当金の増減額(△は減少)	139,020	127,800
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	79,981	51,419
有形固定資産売却損益(△は益)	△41,929	△27,100
受取利息及び受取配当金	△27,250	△23,274
支払利息	93,047	82,022
持分法による投資損益(△は益)	△33,081	△33,358
売上債権の増減額(△は増加)	471,890	654,884
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,641	2,962
仕入債務の増減額(△は減少)	△229,755	△253,398
未払消費税等の増減額(△は減少)	△198,681	△106,831
その他	△416,250	△55,433
小計	1,872,374	1,689,871
利息及び配当金の受取額	57,592	48,559
利息の支払額	△96,719	△79,915
法人税等の支払額	△541,026	△266,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,292,221	1,391,879
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△251,500	△251,501
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
投資有価証券の取得による支出	△5,843	△4,534
有形固定資産の取得による支出	△664,275	△538,103
有形固定資産の売却による収入	44,306	32,400
その他	△17,412	△13,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	△644,724	△524,772
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△163,000	△72,000
長期借入れによる収入	3,700,000	1,460,000
長期借入金の返済による支出	△4,964,330	△2,013,427
自己株式の取得による支出	△452	△334
配当金の支払額	△141,204	△141,605
その他	△23,297	△21,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,592,284	△788,382
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△944,787	78,724
現金及び現金同等物の期首残高	6,298,107	5,519,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,353,319	5,598,483

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響や収束時期等を正確に予測することは困難であります。当社グループにおきましては、感染症拡大の影響が今後、少なくとも2021年3月まで継続するものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断や減損損失等の会計上の見積りを行っております。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、感染症拡大の影響が変化した場合には、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。なお、この仮定につきましては前連結会計年度末から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	20,472,908	629,287	21,102,196	445,940	21,548,136	—	21,548,136
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	15,565	1,177,848	1,193,414	590,745	1,784,159	△1,784,159	—
計	20,488,474	1,807,136	22,295,610	1,036,685	23,332,296	△1,784,159	21,548,136
セグメント利益 又は損失(△)	906,462	△719	905,742	72,425	978,167	10,202	988,369

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額10,202千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	18,324,329	351,852	18,676,181	364,335	19,040,516	—	19,040,516
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	13,895	859,148	873,043	563,275	1,436,319	△1,436,319	—
計	18,338,225	1,211,000	19,549,225	927,610	20,476,836	△1,436,319	19,040,516
セグメント利益 又は損失(△)	291,898	△1,082	290,816	19,151	309,967	11,157	321,124

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額11,157千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。